

沼田稲次郎 ぬまた いねじろう 労働法學者、法學博士。大正二年五月二十一日富

山縣生乳 (一九四一)。昭和十二年京都帝國大學法學部卒業。戦後復員後

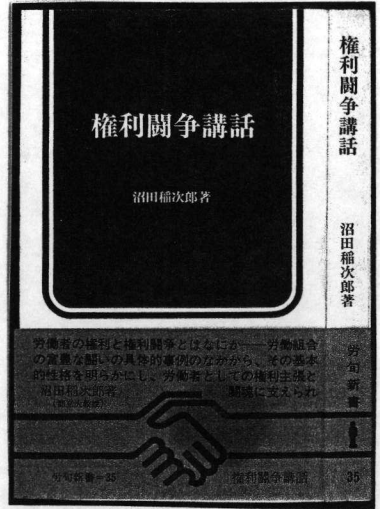
夕刊京都新聞社入社、論説委員等を經て、二十八年東京學藝大學教授、

翌年東京都立大學教授、四十八年同大學長。マルクス主義者。

著書 『權利闘争講話』 (昭和四十二年七月一日労働旬報社「労働旬新

書」)、 『現代法の学び方』 (共編、昭和四十四年四月二十日岩波新書

店「岩波新書」) 等。



権利闘争講話

沼田稲次郎著

権利闘争講話

沼田稲次郎著

労働新書

労働者の権利と権利闘争とはなにか——労働組合の豊富な闘いの具體的事例のなから、その基本的性格を明らかにし、労働者としての権利主張と沼田稲次郎著 新書に文えらる。



労働旬報 35

権利闘争講話

35